

通級指導教室 自立活動学習指導略案

自閉症・情緒障害通級指導教室（あけぼの教室）

3人（4年男子3人）

指導者 T1 中水 一元 T2 有迫 知美

1 活動名 話し合って決めよう

2 活動の目標

- 自分の考えを友達に伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら話し合いを進め、考えを一つにまとめることができる。
- 友達のよさや頑張りを認めたり、自分ができるようになったことに気付いたりすることができる。

3 活動で目指す子供の姿

主体性	課題に対する自分の考えをまとめ、友達に伝えようとする。
協働性	友達の考えを聞き、話し合いを通して複数の考えを一つにまとめようとする。
創造性	実際の生活場面において、友達の考えを受け入れようとする。

4 活動の位置とねらい

対象となる子供3人は、通級指導教室や在籍学級において、友達とのコミュニケーションの取り方についての学習や経験を重ね、自分の考えを相手に伝えられるようになってきている。しかし、それぞれの考えに相違があった場合、自分の考えを伝えるだけで終わったり、自分の考えに固執したりして、考えを一つにまとめられないことがある。

そこで本活動では、話し合いにおける複数の考えのまとめ方（ア. 同じ イ. これだ ウ. 合体 エ. 変身）を提示することで、これらを活用し、友達とコミュニケーションを図りながら学習課題を解決できるようにする。また、話し合いの中で出された互いの考えのよさを認め合うことで、協力して課題を解決していこうとする意欲を高めるようにする。

このような学習を通して、友達の考えを受け入れることの大切さに気付いたり、友達と話し合って考えをまとめ、課題を解決することの楽しさや喜びを味わったりできると考える。

5 指導計画（総時数8時間）

過程	時	学習課題	主な活動内容
つかむ・見通す	1	話し合いの進め方を確認しよう	話し合いの進め方について確認をする。
活動する	2	2人で話し合って決めよう	「キャラクタービンゴ」、「ずばり！当てましょう」をする。
	2	3人で話し合って決めよう（本時）	「ピタッとランキングⅠ・Ⅱ」をする。
振り返る	3	5人で話し合って決めよう	お楽しみ会の計画を立て、実行する。

新たな学び	自立活動「チーム対抗戦」	チームで考えをまとめながら様々なゲームやクイズにチャレンジする。
-------	--------------	----------------------------------

6 本時（5／8）

(1) 目標

3人で話し合い、考えや意見をまとめることができる。

個人目標	A児	友達の考えを聞き、受け入れることができる。
	B児	自分の考えを伝えたり、友達の考えを受け止めたりすることができる。
	C児	友達の考えをよく聞いて、3人の考えを一つにまとめることができる。

(2) 指導に当たって

ア 主体的な学びを実現する教師の手立て

「活動マップ」を提示したり、前時までの学習を「できたかなカード」で振り返ったりすることで、本時では3人で話し合って考えを一つにまとめるという学習課題を捉え、主体的に活動することができるようにする。

イ 対話的な学びを実現する教師の手立て

「ピタッとランキング」で自分の考えをまとめる際には、一人一人に内容の違うヒントカードを示し、自分の考えを伝えた後の話し合いのとき、それぞれが知っている情報を伝え合いながら考えを一つにまとめることができるようにする。また、複数の考えが出たときに考えを一つにまとめていくための方法（ア. 同じ イ. これだ ウ. 合体 エ. 変身）を提示することで、よりよい方法を選択しながら協力して考えをまとめることができるようにする。

ウ 深い学びを実現する教師の手立て

どの方法で考えをまとめたのか、なぜその方法にしたのかについて尋ねることで、どのように課題解決を進めてきたのかを振り返り、次の活動や実生活で生かすことができるようにする。

(3) 展開

 教師の言葉掛け
 予想される子供の反応
 聞く 話す 見る 動く
 学びを充実させるための活動
 ◆評価に関すること
 ☆ICT活用上の留意点

過程 (分)	主な学習活動と予想される子供の反応	子供に応じた具体的な手立て		
		A 児	B 児	C 児
つかむ・見通す (8)	1 前時までの学習について振り返る。 見る 2 話合いの進め方を確認する。 3 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ランキングをピタッと当てるために、3人で話し合って考えをまとめよう。 </div> 4 学習の流れを確認する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 今日は3人での話合いだな。みんなの意見をまとめられるようにがんばるぞ。 </div> 5 ゲーム（ピタッとランキングⅡ）をする。 話す 聞く (1) ゲームの進め方やルールを確認する。 動く <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ① 出題されたランキングについて、自分で考える。 ② それぞれが考えたランキングを伝え合う。 ③ 話合いをし、ランキングを一つにまとめる。 </div>	☆ 「活動マップ」を提示することで、前時までの学習を振り返るとともに、本時では3人で話合い、考えを一つにまとめるという学習課題を知ることができるようにする。【主】 ○ 「自分の考えを伝える」、「友達の考えを聞く」、「考えをまとめる」（ア. 同じイ. これだ ウ. 合体 エ. 変身）という話合いの進め方を確認することで、協力して課題を解決していこうとする思いを高めることができるようにする。【主】 ○ 学校別児童数や鹿児島市公共施設利用者数等、子供の身近な題材についてのランキングを問題にすることで、課題解決への興味・関心を高めるようにする。【主】 ○ 自分の考えをまとめる時間と、自分の考えを伝え、話合いをする時間を設定することで、自分の考えと友達の考えを比較しながら、主体的に活動に取り組むようにする。【主】 ○ 一人一人に内容の違うヒントカードを渡すことで、自分の考えを伝えた後の話合いの際に、それぞれが知っている情報を伝え合いながら考えを一つにまとめることができるようにする。【対】 ○ ゲームを2回行い、考えを一つにまとめる学習を繰り返し経験することで、互いに考えを伝え合うことの大切さに気付いたり、友達と話し合って協力し、考えをまとめ、課題を解決することの楽しさを味わったりできるようにする。 ○ 話合いの進め方を提示しておくことで、友達の考えを聞くことや、みんなの考えを一つにまとめることへの意識を高めるようにする。 ◆ 自分の考えと3人で一つにまとめた考えを、ワークシートに記入することができたか。 ○ どの方法で考えをまとめたのか、なぜその方法にしたのかについて尋ねることで、どのように課題解決を進めてきたのかを振り返って称賛し、次の活動や実生活で生かすことができるようにする。【深】 ○ 互いのよさや頑張りを認め合うことで、本学習に対する自信を高めるようにする。【主】 ○ 「活動マップ」を提示して次時の学習内容を確認することで、教師を含めた5人での話合いに対する意欲を高めるようにする。【主】		
活動する (27)	(2) 1回目のゲームをする。 (3) 2回目のゲームをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> どの方法で3人の考えをまとめましたか。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 考えを変身させました。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> なぜ、その方法にしたのですか。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 3人が知っていることを伝え合っていたら、どのランキングにも間違いがあることに気付いたからです。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> なるほど。話合いの進め方に気を付けて、みんなで考えを一つにまとめることができましたね。すばらしい話合いでした。 </div>	○ 既習内容の「交互に」を想起させることで、友達の考えをよく聞き、その考えを受け止めた上で、自分の考えを伝えるようにする。 ○ 話合いの進め方の「考えをまとめる」を確認することで、どの方法で3人の考えをまとめるとよいか意識しながら話し合うようにする。		
振り返る (10)	6 本時を振り返り、学習の感想や友達のよかったところを発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> みんなで考えを出し合うことで、全部正解できたのでうれしかったです。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 話合いのとき、Cさんがみんなの考えをまとめてくれました。 </div> 7 次時の学習について知る。			

「話し合って決めよう」本時（5／8）における授業想定シート

本時で期待される子供の姿

主体性	自分でランキングを予想し，友達に伝えようとする。
協働性	互いのランキングの予想を友達と伝え合い，全員で一つの考えにまとめようとする。
創造性	友達の考えを受け止めたり受け入れたりして，新たな考えを見いだそうとする。

本時で育成を目指す資質・能力

自分の考えを友達に伝えたり，友達の考えを聞いたりしながら話し合いを進め，考えを一つにまとめることができる。

本時で働かせたい「見方・考え方」

見方（～に着目して）

考え方（思考の枠組み・方法）

話し合いの進め方に着目して，友達と自分の考えを比較したり関係付けたりしながら，考えを一つにまとめることができる。

見方・考え方を働かせた子供の発言の想定と教師の言葉掛け

課題解決で働く見方・考え方

5 ゲーム（「ピタッとランキングⅡ」）をする。



それぞれが考えたランキングを発表し合った後，考えを一つにまとめよう。



ぼくは，a b c d eの順位だと思います。（A児）

ぼくのヒントカードには「dはcよりも多い。」と書いてあったよ。だから，a b d c eの順位だと考えました。（C児）



ぼくはb a c d eの順位だと思いました。ヒントカードに「bはaよりも多い。」と書いてあったからです。でも，Cさんの考えを聞いたら，cとdが逆になると思いました。（B児）

そうかもしれないね。b a d c eの順位でどうかな。これだったら，ヒントに書いてある通りの順番になるよね。（C児）



そうだね。このランキングに決めよう。（A・B児）



どの方法で3人の考えをまとめましたか。

考えを変身させました。（A児）



なぜ，その方法にしたのですか。

3人が知っていることを伝え合っていたら，どのランキングにも間違いがあることに気が付いたからです。（C児）



なるほど。話し合いの進め方に気を付けて，みんなで考えを一つにまとめることができましたね。すばらしい話し合いでした。

話し合いの進め方に着目して，自分の考えを伝えたり，友達の考えを聞いたりすることができる。

話し合いの進め方に着目して，3人の考えを一つにまとめることができる。

話し合いの進め方に着目して，どのような方法で考えを一つにまとめていったか，振り返ることができる。

振り返りにおいて期待される子供の発言や記述

- ・ みんなで考えを出し合うことで，ランキングをピタッと当てることができたのでうれしかったです。
- ・ 話し合いのとき，Cさんがみんなの考えをまとめてくれました。